

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	県内外に向けた小海線沿線地域の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	小海線沿線地域活性化協議会 (川上村 企画課振興係 宮田 雅和 TEL:0267-97-2121)
事業区分	(6)ア 特色ある観光づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,807,248円 (うち支援金:3,000,000円)

事業内容

1. メディアを活用した広報

① 雑誌への掲載

- ・実施日:平成28年8月20日
- ・販売部数:50,000部
- ・事業内容:雑誌「KURA」に小海線沿線地域の観光スポットを紹介した特集記事を掲載した。



【 雑誌への掲載 】

② テレビ放送

- ・実施日:平成28年7月30日、31日
- ・放送局:長野放送・富山テレビ
- ・事業内容:お笑いコンビ「Wエンジン」とAKB48の近藤萌恵里さんが出演し、駅から行ける観光地として小諸懐古園を散策する番組を制作した。



【 テレビ放送 】

- ・実施日:平成28年8月17日、25日
- ・放送局:テレビ信州・山梨放送
- ・事業内容:小海線沿線地域特別応援大使の関根梓さんが出演し、川上村のマルシェかわかみや川上犬、南牧村の滝沢牧場等を訪れ、高原の爽やかな季節をPRした。

2. ホームページを活用した広報

- ・実施日:平成29年1月27日～
- ・事業内容:協議会の初めてのホームページである「小海線ファンサイト」を開設し、小海線の歴史や地域を盛り上げるアイデアの投稿等のページを作成した。また、ツイッターやフェイスブックと連携し、若い世代に対してもPRできるものとした。



【 ホームページ 】

3. 県外へのPRイベント参加とハッピーの作製

- ・実施日:平成28年11月19日・20日
- ・実施場所:JR大阪駅
- ・実施内容:新潟・長野観光物産展において、パンフレットの配布や日本酒の利き酒大会等を実施して、小海線沿線の美味しいものをPRした。また、小海線の路線図を背中に施したイベント用ハッピーを新たに作製し使用した。



【 観光物産展 】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 雑誌やテレビを活用した情報発信により、不特定多数の方に対して小海線の魅力を発信することができた。
- ② 「小海線ファンサイト」の中で沿線地域の観光スポットやグルメ、撮影スポットを紹介することにより、観光客の増加に繋がった。
- ③ 「小海線ファンサイト」内で小海線の概要や歴史を掲載し、小海線を知ってもらえる機会が増えた。また、大阪で開催されたイベントに参加したことにより、普段はPRできない地区での小海線の認知度が上がった。

【目標・ねらい】

- ①県内外に向けた魅力PR
- ②沿線地域観光誘客
- ③小海線の認知度向上

※自己評価【 A 】

【理由】

当初計画していた事業は概ね実施できたほか、来夏の信州DCに繋がる礎が構築できたため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度作った「小海線ファンサイト」やイベント用ハッピ等を活用し、信州DCに関する迅速な情報発信やイベント等を盛り上げていきたい。また、今後はいかにこの小海線沿線地域に沢山の方を呼ぶことができるかを考慮しながら、効果的なイベント開催や高原鉄道小海線の魅力発信を検討していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある